

INSIDE TARGET

ターゲットの今がよく分かる、1分で読めるニュース

日本資本は日本人ばかりという誤解

多国籍な「異文化交流」に賭ける私たちの本気

「日本資本の学校だから、日本人ばかりでしょ」
今もこのように考えている人は多いことでしょう。

TARGETでは、このイメージを打破するために2013年の開校以来、留学の醍醐味である「異文化交流」が実現できる環境づくりを最優先してきました。

現在、日本・台湾・中国・ベトナム・サウジアラビアと日本人だけでなく多岐にわたる国籍の学生が共学しています。

さらに、現在、新しい国籍の学生を招致するために韓国・タイ・ラオス・モンゴルなどの国々へもアプローチを進めています。将来的には、より多国籍な学校へと進化し、セブのにおける「異文化交流の拠点」となることを目指しています。

「英語を学ぶ場」から、「英語で世界とつながる場」へ。一生ものの国際的な異文化交流体験を、TARGETで手に入れてください！



国籍比率(過去一年平均)

日本	45%
台湾	41%
中国	9%
ベトナム	4%
サウジアラビア	1%